

H30年度 児童発達支援自己評価表（事業所職員向け） 児童発達支援おひさま 大野南事業所

平成30年度2月に行った自己評価（職員アンケート）の結果です。 アンケート回収率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令を遵守したスペースを確保しております
	②	職員の配置数は適切であるか	○		法令で必要とされる配置数に加え、指導員を2名以上配置しております。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○	個人のロッカーや靴箱への名前の表示と個人の目印を決めて視覚的に分かりやすく表示しています。 玄関に関しては民家である為完全なバリアフリーは出来ていません。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		弱酸性次亜塩素酸水を使用した加湿器を取り入れ空間除菌を行い、ウイルスやアレルギー対策を行っております。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPCDAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		随時、保護者様からのご意見や申し送りノートや口頭での問題定義を行い、目標を設定して改善への取り組みを行っております。また日々の朝終礼で情報を共有し、目標設定や振り返りを行っております。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか			アンケートの集計・結果を把握し検討課題とし、業務改善させていただきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○		今年度が初めての評価、公表となり当社のホームページに掲載いたしております。 今後も年1回のペースで実施いたします。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者による外部評価は現在はおこなっておりませんが、今後必要に応じて実施を検討していきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部研修への積極的な参加を行い、事業所内で報告を行い内部研修をさせて頂いております。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		標準化されたアセスメントシートを使用し、定期的なアセスメントにより個別支援計画を作成しております。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		ご家族の希望や、アセスメント内容等を踏まえて個別支援計画を作成し、保護者様に説明・同意を得て支援を行っております。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		日頃の様子を見ながら職員間で共通認識を行い個人の成長に添ったプログラムを作成しております
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		季節に合わせた活動の大枠は決めています、随時状況や成長を見ながら取り組み内容を決めています

	⑩	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	○	お子さまの特性に合わせ、個別支援と集団支援を組み合わせたプログラムや、促し方を工夫しております。
	⑪	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	日々朝礼を行い、当日の支援の内容や前日の反省等を共有しております。
	⑫	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	支援終了後随時問題点を個別記録に書き出し、職員間での認識を洗い出し、振り返りを行い次への課題としている。
	⑬	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	日々の活動の記録をとり、プログラムの見直しや改善につなげております。
	⑭	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	モニタリング時に、支援の振り返りや今後の課題について保護者様と確認を行っております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	サービス担当者会議には、管理者と児童発達支援管理責任者が中心に参加しております。
	⑯	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	情報共有や相談、報告を行い、適切な支援を行えるよう努めております。
	⑰	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	幼稚園や保育園と連携を図り話し合いを行い情報共有を行うと共に、共通した支援を行えるようにしています。
	⑱	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	進学に向けての申し送り書類を作成して、学校面談に参加する等、配慮する点や特性をお伝えし、スムーズな移行となるよう連携しています。
	⑲	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	市内外の支援センター主催の研修や、民間主催の強度行動障害の研修へ参加しております。
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○	事業所単位での交流は今のところありませんが、幼稚園・保育園併用のご利用者様も多いことから個人単位での交流の機会がございます。
	㉒	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等に積極的に参加しているか	○	親の会主催の会議や研修会に参加を行い、情報交換を行う等して支援の輪を広げております。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○	日々の連絡帳で子どもへの対応の悩みや対応方法の情報交換を行い共通理解に努めております。
保護者への説明責任等	㉔	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	○	子育てへのどんな悩みでも連絡帳やお電話やメールでいつでも相談できる環境に配慮しながら個人個人の具体的な支援を行うようにしています。
	㉕	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	書面でもお渡しした上で説明を行い、保護者様のペースに合わせて随時不明な点は後々でもご質問頂きお答えしています。
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	日々の連絡で支援内容を相談しながら要望を頂き現状を観察した上で、個別支援計画を作成し、同意を頂いています。
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	写真付きの連絡帳を用いて、療育活動の内容の報告を日々行っております。
	㉘	父母の会の活動の支援したり、保護者会等の開催する等により保護者同士の連携が支援しているか	○	スケジュールなど可能な範囲で今後の開催を検討して参ります。

	③④	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		連絡帳やお問い合わせなどでお聞きしたお悩みや課題点に対して、速やかにアドバイス、助言等を行えるよう努めています。
	③⑤	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	○		会報等は現在のところございません。今後の検討課題と致しますが、行事予定は状況により大幅に変更される事もございますので、直前に連絡帳で報告いたしております
	③⑥	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報が記載された書類は、鍵付きのキャビネットに保管するなど適切な対応を行っています。
	③⑦	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		日々の報告を写真を使った物で連絡帳を作成し、自宅に戻ってからの活動の振り返りや、報告ツールとして活用出来る物としており喜ばれています。
	③⑧	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		事業所関係者以外の方々を事業所へお招きする事は、個人情報保護の観点からも慎重に行いたいと考えておりますので、今後意見を頂きながら検討課題とさせていただきます。
非常時の対応	③⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		各マニュアルを策定し、職員に周知していますが、保護者様への周知は徹底できていない現状がありますので、今後は発信して参りたいと考えております。 発生を想定した訓練は今後回数を増やして行っていきたいと考えております。
	④⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行なわれているか	○		定期的に、避難訓練等を行っております。
	④⑪	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時にアレルギーの有無や服薬状況等の情報を収集し、職員間で共有しております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		給食の提供は行っており、今後も持参のお弁当とおやつでの対応をさせて頂いています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	④⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部研修の受講を行っています。持ち帰った資料での職員間での内部研修を実施しています。
	④⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		身体拘束は原則禁止としており、記載は行っていません。